

# エコのわスタイル 水辺で働く～目白庭園～

エコのわスタイルは、環境をテーマに区民や区内の企業、団体の活動や想いなどを紹介します。



目白庭園 園長  
瀧川あすみさん

豊島区の「潤いある街づくり」の一環として平成2年に開園した目白庭園。園内中央の広さ500㎡程の池の周囲を回遊することができる、区内でも数少ない水辺を楽しめる庭園です。同管理事務所の瀧川園長に水辺のお仕事の魅力を伺いました。

勤めて3年になる瀧川さんは幼い頃から自然と触れ合いながら育ち、植物に関わる仕事は高校生のころからの夢でした。一日の始まりは園内の清掃から。訪れた方に気持ちよく過ごしてもらえるよう、池に落ちた葉も丁寧に拾います。

「池のほりにあるベンチに座ってゆったりくつろぎながら自然を感じてほしいですね。池の上を通った風は、夏でも涼しさを感じさせてくれます」とおススメの過ごし方を教えてくださいました。実際に庭園を歩いてみると、水辺の空気は驚くほど爽やか。草木に囲まれると、都心にいたことを忘れてしまうほどです。

園内で行われるイベントもスタッフが企画・運営しています。石と砂でお盆の上に水辺の様子を描き出す日本の伝統工芸「盆石体験」(無料)など、季節に合わせた企画を考えることも楽しみの一つ。イベントに参加して下さった方の笑顔も働くうえで励みになるそうです。

園内での出来事は、ブログ「庭園だより」で見ることができます。5～7月にやってくるカルガモ親子の様子など、庭園の今を伝えています。魅力あふれる目白庭園で水辺の自然を感じてみてはいかがでしょうか。

(取材協力 目白庭園 園長 瀧川あすみさん)



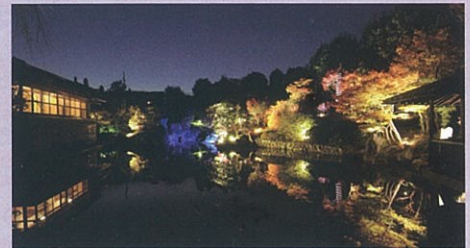
園内の滑滝(なめたき)は毎分3tの水が流れ、池では鯉がゆったりと泳ぎます。



京都の北山杉を用いた木造瓦葺き平屋建て数寄屋建築の「赤鳥庵(せきちょうあん)」。



池泉回遊式の日本庭園。大池の「六角浮き見堂」での休憩もおすすめです。



平成27年11月20日～11月29日に開催される「秋の庭園ライトアップ」。

●連絡先: 豊島区立目白庭園: 管理事務所 豊島区目白3-20-18 TEL03-5996-4810 指定管理者 西武グループ環境パートナーズ  
開園時間: 午前9:00～午後5:00(7～8月は午後7:00まで延長)  
休園日: 毎月第2・4月曜日※祝日と重なる場合、その翌日を休園日に振替、年末年始  
ブログ「庭園だより」URL <http://www.seibu-la.co.jp/mejiro-garden/blog/>

## トピックス

### 暮らしの中でできるエコ～きれいな水を守るために～

大きじ1杯(15ml)の油を水にそのまま流すと、魚がすめるくらいきれいな水\*に戻すには、お風呂(300L)10杯程度の水が必要になります。

豊島区では、家庭でいらなくなった食用油を回収してリサイクル石けんなどとして再利用しています。区内公共施設で月に1回、回収をしていますので、ぜひ回収にご協力ください。

(回収場所などの問合せ)

環境清掃部ごみ減量推進課 03-3981-1142 (直通)

<http://www.city.toshima.lg.jp/150/kurashi/gomi/shigen/013326.html>



\*きれいな水の基準: コイやフナが住める水=BOD5mg/L以下

### ◆◆◆ご意見・ご感想・エコ情報をお待ちしております◆◆◆

はがき、メール、FAXのいずれかで、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・アンケートの答えの他「ご意見・ご感想、エコのわで取り上げて欲しい人や場所、企業、エコに関する情報」などを明記のうえ環境政策課までお寄せください。

宛先: 豊島区環境清掃部環境政策課  
住所: 〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1  
FAX: 03-3980-5134  
メール: A0029180@city.toshima.lg.jp

#### ★アンケート

「エコのわ16号」でよかった記事を教えてください。(いずれか1つ)

①表紙 ②水が奏でる音色～豊島区庁舎「豊島の森」から～ ③人から人へ語り継ぐ紙芝居で知る川の記憶 ④エコのわブック ⑤エコのわスタイル ⑥トピックス

「エコのわ」第16号 平成27年11月20日発行

発行: 豊島区環境清掃部環境政策課 〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1

電話:03-3981-2771 (直通) FAX:03-3980-5134

メール:A0029180@city.toshima.lg.jp

制作協力: アオイ環境株式会社



第16号は「みどり東京 温暖化防止プロジェクト」の助成事業です。

